



↑クリック

この度は TascalPLC をダウンロードいただき、誠にありがとうございます。

本ソフトウェアは、三菱電機およびキーエンス製PLCでは MCプロトコル、
オムロン製PLCでは FINSプロトコル を使用し、UDP通信 を行います。

事前にPLCの初期設定を完了していただくことで、

本ソフトを使用して簡単に デバイスマニター や デバイス出力 を行うことが
できます。

試用版 では一部機能が制限されていますが、無期限 でご利用いただけます。

正規版 では、音声読み上げ機能・履歴保存機能・PLC2台同時接続による
デバイスマニター／デバイス出力が可能です。

PLC1台でも便利にご活用いただける機能を備えています。

I/Oチェックやデバッグ作業などにお役立ていただければ幸いです。



TascalPLC初期画面

ダウンロードありがとうございます。

本製品は、三菱・オムロン・キーエンス製の PLC I/O デバイスを操作するためのソフトウェアです。
すべての PC および PLC での動作確認を行っているわけではありませんので、
動作を保証するものではありません。

【免責事項】

本製品の使用により生じたいかなる損害（人的被害、装置破損、データ損失等を含む）
についても、当方は一切の責任を負いません。

【安全上のご注意】

I/O チェック等を行う際は、必ず動力源を遮断した上で操作してください。

【試用版について】

本製品は未登録の状態でも試用可能ですが、以下の機能はご利用いただけません。

- ・2台同時の PLC 操作
- ・履歴保存
- ・音声出力
- ・キーボード（本ソフトウェア機能）

タスカルヌマデン numaden@po.synapse.ne.jp



ライセンスキー登録ボタンで初期画面になります。

試用版

⚠ ライセンスキーの入力はコピー&ペーストをお願いします。

ライセンスキーのご購入はベクターソフトのレジ・サービスにてお願いします。

ライセンスキーは1台のPCにご登録いただけます。

初期画面のID No.4桁をベクターソフトのシェアレジでのお支払い時にご入力ください。

ライセンスキーの登録に失敗する場合は、初期画面にライセンスキーを入力した状態でスクリーンショットを撮りnumaden@po.synapse.ne.jpまでお知らせ下さい。

リンク:ベクターソフト[TascalPLC]

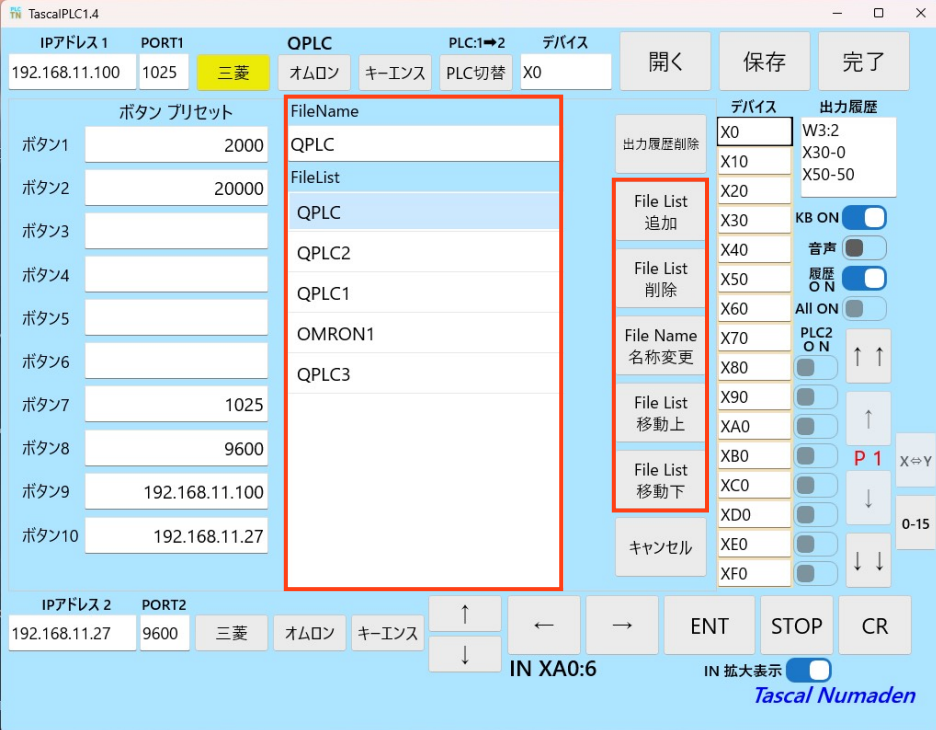


操作手順1



操作手順2

mailto:numaden@po.synapse.ne.jp



Ver1.4

設定での不具合修正及び

デバイスの挿入、上下移動を
追加しました。



TascalPLC1.3

IPアドレス 1: 192.168.11.100 PORT1: 1025 QPLC: 三菱 PLC:1→2: オムロン デバイス: キーエンス PLC切替: X0 開く 保存 設定

15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	データ	デバイス	出力履歴
F	E	D	C	B	A	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	32776	X0	
F	E	D	C	B	A	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	0	X10	
F	E	D	C	B	A	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	0	X20	
F	E	D	C	B	A	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	0	X30	KB ON <input checked="" type="checkbox"/>
F	E	D	C	B	A	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	0	X40	音声 <input type="checkbox"/>
F	E	D	C	B	A	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	0	X50	履歴 ON <input checked="" type="checkbox"/>
F	E	D	C	B	A	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	0	X60	All ON <input type="checkbox"/>
F	E	D	C	B	A	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	0	X70	PLC2 ON <input type="checkbox"/>
F	E	D	C	B	A	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	0	X80	<input type="checkbox"/> ↑ ↑
F	E	D	C	B	A	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	0	X90	<input type="checkbox"/> ↑
F	E	D	C	B	A	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	0	XA0	<input type="checkbox"/> ↑
F	E	D	C	B	A	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	0	XB0	<input type="checkbox"/> P 1 X↔Y
F	E	D	C	B	A	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	0	XC0	<input type="checkbox"/> ↓
F	E	D	C	B	A	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	0	XD0	<input type="checkbox"/> ↓ ↓
F	E	D	C	B	A	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	0	XE0	<input type="checkbox"/>
F	E	D	C	B	A	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	0	XF0	<input type="checkbox"/>

IPアドレス 2: 192.168.11.48 PORT2: 9600 三菱 オムロン キーエンス

1025 2000 ← → X 1 2 3 4 5 - B S

20000 1292.168.11.100 ↑ 00 Y 6 7 8 9 0 . ENT

↓ 000 W A B C D E F

Ver1.3でIPアドレス2とPORT2をキーボード対応にしました。

下部デバイスの入力時にX↔Yボタンを対応するようにしました。

KB ONスイッチとボタンプリセットの保存をファイルから
ソフトウェア本体での保存に変更しました。

TascalPLC1.2

IPアドレス 1: 192.168.11.100 PORT1: 1025 PLC: 1→2 デバイス: X0 開く 保存 設定

15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	データ	デバイス	出力履歴
F	E	D	C	B	A	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	32776	X0	YA0:5 D10000-0 D10000:15
F	E	D	C	B	A	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	0	X10	
F	E	D	C	B	A	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	0	X20	
F	E	D	C	B	A	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	0	X30	KB ON <input checked="" type="checkbox"/>
F	E	D	C	B	A	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	0	X40	音声 <input type="checkbox"/>
F	E	D	C	B	A	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	0	X50	履歴 ON <input checked="" type="checkbox"/>
F	E	D	C	B	A	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	0	X60	All ON <input type="checkbox"/>
F	E	D	C	B	A	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	64	X70	PLC2 ON <input type="checkbox"/>
F	E	D	C	B	A	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	0	X80	<input type="checkbox"/> ↑ ↑
F	E	D	C	B	A	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	0	X90	<input type="checkbox"/>
F	E	D	C	B	A	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	32	YA0	<input type="checkbox"/> ↑
F	E	D	C	B	A	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	32823	D10000	<input type="checkbox"/> P 1 X⇌Y
F	E	D	C	B	A	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	0	XC0	<input type="checkbox"/> ↓
F	E	D	C	B	A	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	0	XD0	<input type="checkbox"/> ↓ ↓
F	E	D	C	B	A	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	0	XE0	<input type="checkbox"/>
F	E	D	C	B	A	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	0	XF0	<input type="checkbox"/>

D10000:5 ↑ ↓ ← → ENT STOP CR

IN D10000:5 OUT D10000:F IN 拡大表示 ☒ Tascal Numaden

Ver1.2でINビット拡大表示を追加しました。

最後のビット表示に対応しビットOFFで消去します。

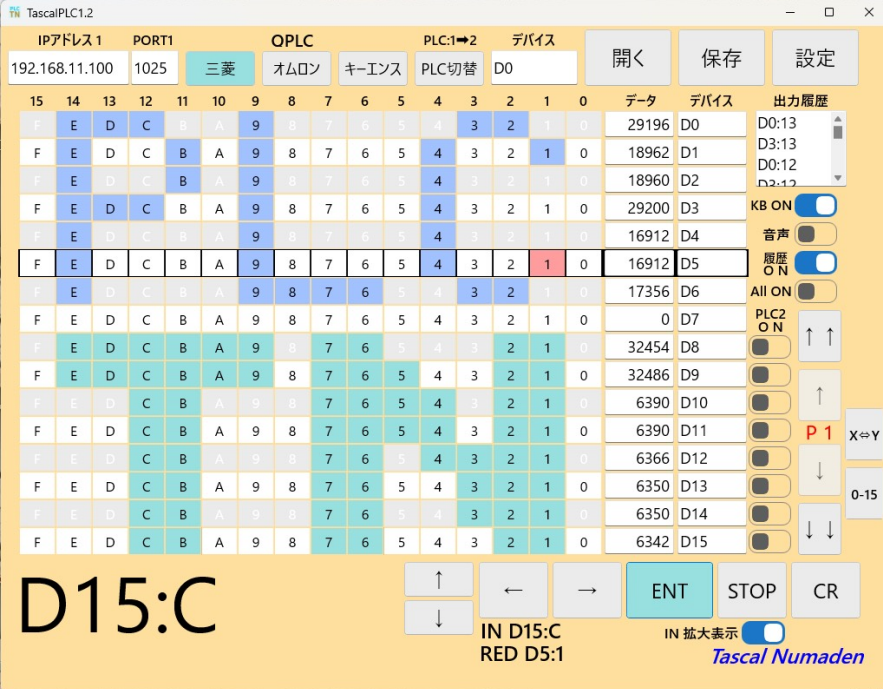
「←→」の下表示はビット表示がOFFしても残ります。

IN拡大表示スイッチは履歴保存されます。

2台目のPLCが接続され、拡大表示スイッチがONの

状態で履歴保存されていれば、履歴を開いた時に2台

目のPLCに接続されてINビットが拡大表示されます。



「↑ ↓ ← →」 ボタン又はデバイスビット

枠クリックで赤枠を移動して

「ENT」 ボタンでビットONします。

矢印ボタンの下に選択ビットが表示

されます。



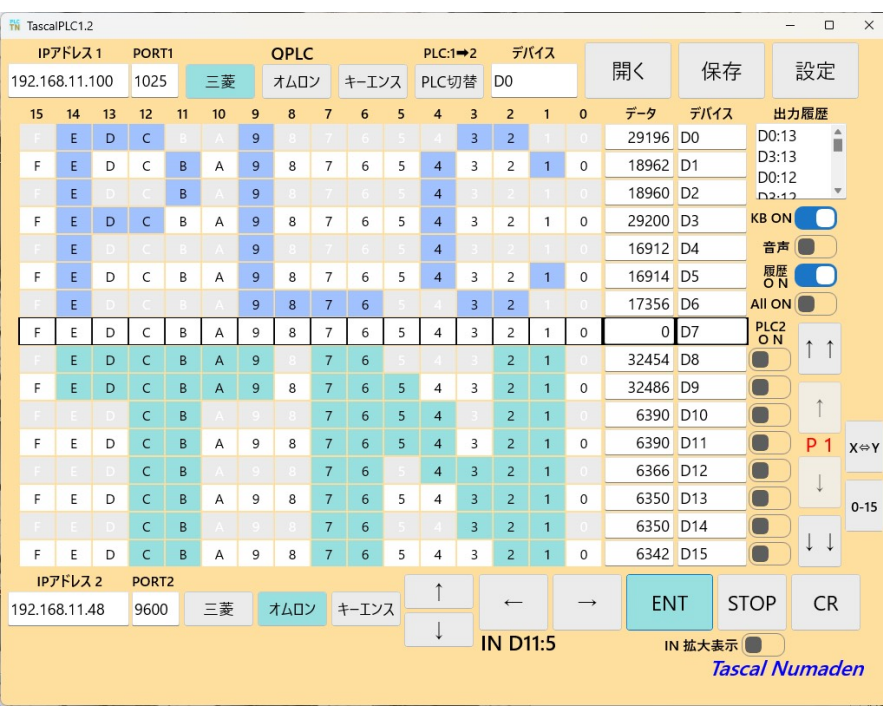
⚠ PLCがRUN中の場合、

インターロック等でビットON

しません。

動力、圧空等駆動系には充分ご注意

下さい。





Ver1.1でキーボード追加しました。

設定でボタンに文字列をセット出来ます。

KBONスイッチをONにしてテキストボックスを選択すると

キーボードが表示されます。

(PLC2のIPアドレス、PORT番号、ファイルネームは表示されません。)



10個のボタンにプリセット出来ます。

テキストボックスに入力済みでボタンが表示されます。

テキストボックスを選択して『移動上・移動下』で並びを変更出来ます。

プリセットボタンの文字列はPLC2のIPアドレス2、PORT2番号、ファイルネーム以外のテキストボックスに入力出来ます。

それぞれのテキストボックスでの入力規制はありませんのでエラー表示になる場合があります。

⚠ グレー表示のキーボタンはPC本体のキーボードとは入力に差異があります。

三菱・キーエンス製PLCの場合、上部デバイス入力では、空白または0の時

X,Y,D,B,Wボタンで入力と同時に0が入力されます。BSボタンを押すと0の前が削除されます。下部デバイス入力では、ビットデバイスでは0が同時入力され、ワードデバイスでは0は入力されません。

⚠ デバイス入力は選択PLCによる入力規制がありますので、PLCを選択しないと入力出来ません。(設定画面では適当にIPアドレスとポート番号を入力してください。)

TascalPLC1.0

① IPアドレス ② PORT ③ OPLC ④ PLC:1⇒2 ⑤ デバイス

192.168.11.100 1025 三菱 オムロン キーエンス PLC切替 X0 開く 保存 設定

15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	データ	デバイス	出力履歴
F	E	D	C	B	A	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	32776	X0	
F	E	D	C	B	A	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	0	X10	
F	E	D	C	B	A	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	0	X20	
F	E	D	C	B	A	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	0	X30	
F	E	D	C	B	A	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	0	X40	
F	E	D	C	B	A	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	0	X50	
F	E	D	C	B	A	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	0	X60	
F	E	D	C	B	A	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	0	X70	
F	E	D	C	B	A	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	0	X80	
F	E	D	C	B	A	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	0	X90	
F	E	D	C	B	A	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	0	XA0	
F	E	D	C	B	A	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	0	XB0	
F	E	D	C	B	A	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	0	XC0	
F	E	D	C	B	A	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	0	XD0	
F	E	D	C	B	A	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	0	XE0	
F	E	D	C	B	A	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	0	XF0	

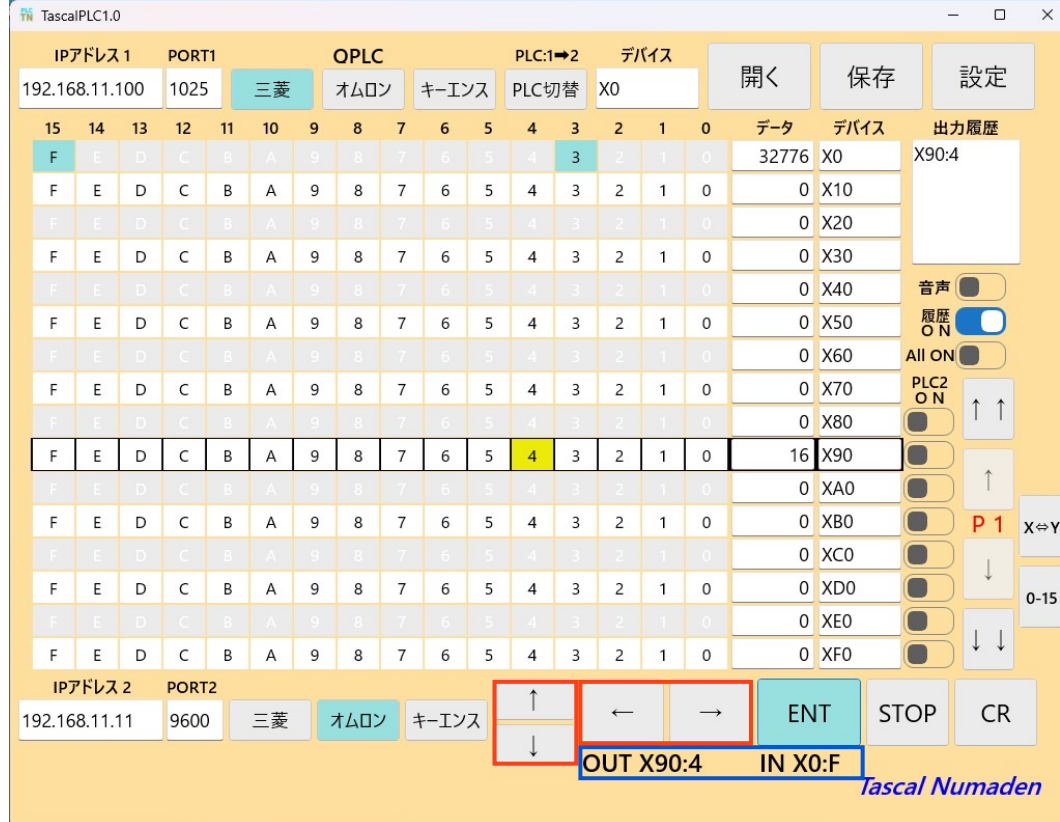
IPアドレス 2 PORT2 192.168.11.11 9600 三菱 オムロン キーエンス

↑ ↓ ← → ENT STOP CR

RED X90:4 IN X0:F

Tascal Numaden

- ① メイン接続先PLCのIPアドレスを入力します。
TABキーで②に移動します。
- ② メイン接続先PLCのポートNo.を入力します。
TABキーで③に移動します。
- ③ メイン接続先PLCを選択します。(IPアドレス、ポートNo.が正しくないと接続出来ません。)同様に下部入力欄はサブ接続先PLCになります。
- ④ PLCを2台接続中にメインとサブを切り替えます。
- ⑤ PLCに接続後、先頭デバイスを入力します。16ch分が下部に入力されます。
三菱はX,Y,D,W,Bのあとに0..Fの数字を、キーエンスは、X,Y,D,W,Bのあとに0..9の数字を、
オムロンは0..9の数字を入力出来ます。(末尾は0にしないと表示がズレます。例:X50)
- ⑥ デバイスchを入力します。16ch分が入力出来ます。それぞれに異なるデバイスを入力出来ます。
(上記に同じ)キーエンスのXYでの入力三菱と異なります。
(三菱:X90,XA0...、キーエンス:X90,X100...)
- ⑦ データを入力してENTERキーでPLCに出力出来ます。
(頭に\$を付けると16進数で入力出来ます。)
- ⑧ 選択して⑨のENTボタンをクリック(ENTERキー)するとPLCに出力出来ます。
再度⑨のENTボタンをクリック(ENTERキー)すると出力をリセット出来ます。
- ⑨ PLCと通信中は緑色になります。何らかの原因で通信が途切れたら黄色と緑の点滅になります。
通信が正常になると緑色になります。
- ⑩ STOPボタンをクリック(\キー)すると通信を停止します。
- ⑪ CRボタンをクリック(ESCキー)すると出力をリセットします。

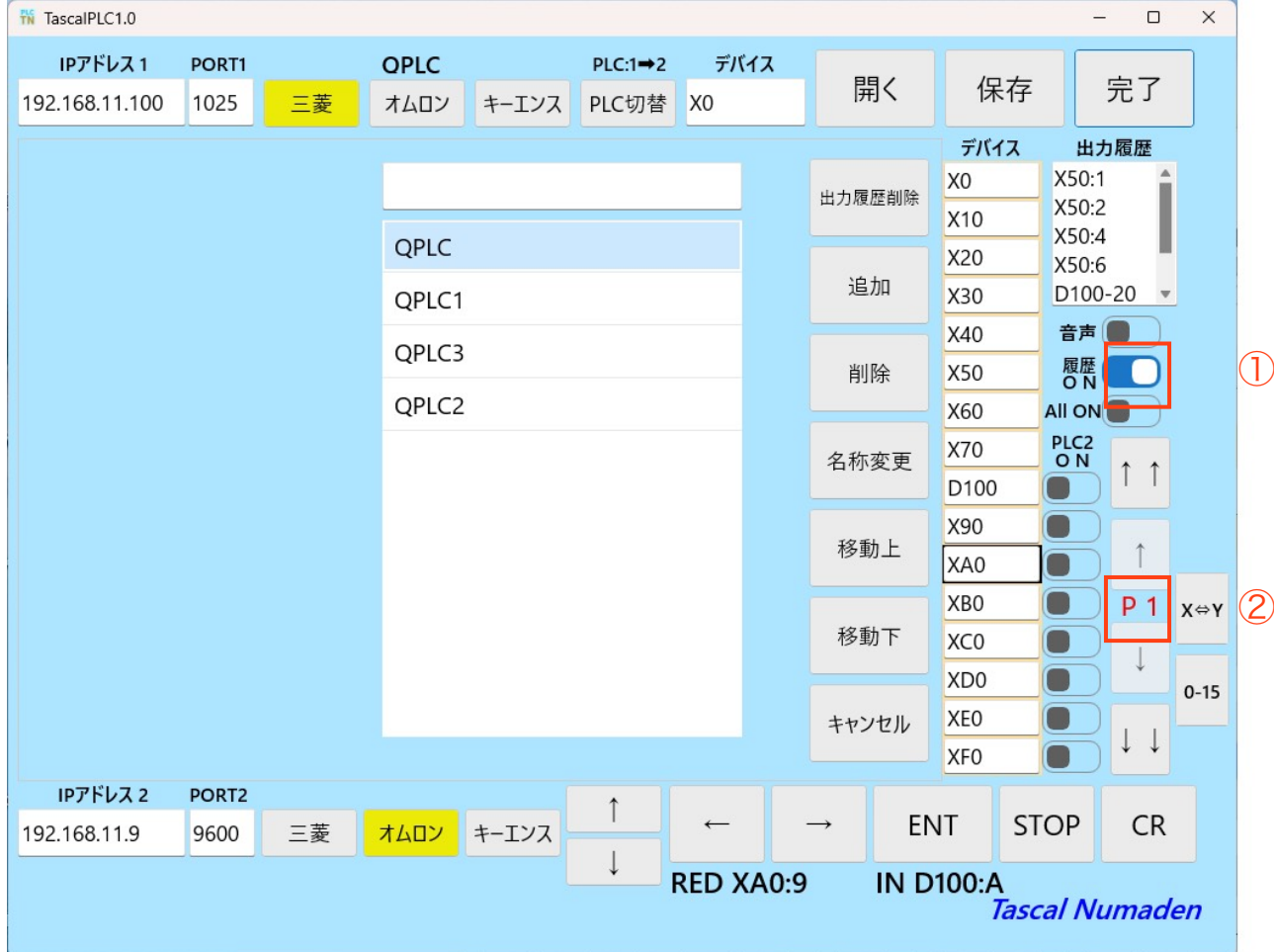


UP・DOWNキーで選択枠が上下します。
LEFT・RIGHTキーでデバイス、データ、
デバイスビットを選択出来ます。

デバイスビットを選択するとRED X90:4の表示になり
出力されるとOUT X90:4の表示になります。



入力デバイス等ビットがONするとIN表示されます。
(同じページにアナログデバイス等がある場合、正確に表示されません
のでページを別にした方が良いでしょう。同時に複数ONする
と最後のデバイスビットが残ります。データ入力で出力した場合も表
示されます。)



- ① 「履歴モードスイッチ」 OFFでデバイスを連続でアップダウンします。

(ダウンは16chのデバイスに連続します。アップは1chのデバイスに連続します。)

スイッチONで履歴モードになります。

(現在のデバイス表示がページ番号にメモリされます。)

初期値は全ページ同じデバイスになります。

- ② 「ページ表示」 ページが2以上の時、ダブルクリックすると現在のデバイス表示を1ページ目にします。

- ①② 設定画面でなくても機能します。

TascalPLC1.0

IPアドレス 1: 192.168.11.100 PORT1: 1025 OPLC: 三菱 PLC:1⇒2: PLC切替 デバイス: X0 開く 保存 設定

15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	データ	デバイス	出力履歴
F	E	D	C	B	A	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	32776	X0	
F	E	D	C	B	A	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	0	X10	
F	E	D	C	B	A	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	0	X20	
F	E	D	C	B	A	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	0	X30	
F	E	D	C	B	A	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	0	X40	
F	E	D	C	B	A	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	0	X50	
F	E	D	C	B	A	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	0	X60	
F	E	D	C	B	A	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	0	X70	
F	E	D	C	B	A	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	0	X80	
F	E	D	C	B	A	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	0	X90	
F	E	D	C	B	A	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	0	XA0	
F	E	D	C	B	A	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	0	XB0	
F	E	D	C	B	A	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	0	XC0	
F	E	D	C	B	A	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	0	XD0	
F	E	D	C	B	A	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	0	XE0	
F	E	D	C	B	A	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	0	XF0	

IPアドレス 2: 192.168.11.11 PORT2: 9600 OPLC: オムロン キーエンス ↑ ← → ENT STOP CR

RED X90:4 IN X0:F Tascal Numaden

SHIFT+F10

F11

F12

PGUP

SHIFT+F11

SHIFT+F12

PG
DOWN

ショートカットキー

UP LEFT RIGHT ENTER \ (ろ, ¥) ESC
DOWN

F1:PLC1 IPアドレス (SHIFT+F1:PLC2)

F2:PLC1 PORT (SHIFT+F2:PLC2)

F3:三菱 選択・解除 (SHIFT+F3:PLC2)

F4:オムロン 選択・解除 (SHIFT+F4:PLC2)

F5:キーエンス 選択・解除 (SHIFT+F5:PLC2)

F6:PLC1・PLC2 切替 (SHIFT+F6:出力履歴削除)

F7:デバイス入力 (切替) (SHIFT+F7:デバイス↔ファイルリスト)

F8:開く・開く (SHIFT+F8:追加)

F9:保存・保存 (SHIFT+F9:削除)

F10:設定・完了 (SHIFT+F10:音声)

F11:履歴ON (SHIFT+F11:X・Y デバイス変更)

F12:ALLON (SHIFT+F12:ビット表示 0-15・0-F 変更)

出力履歴削除

追加

削除

名称変更

Click

移動上

Click

移動下

Click

キャンセル

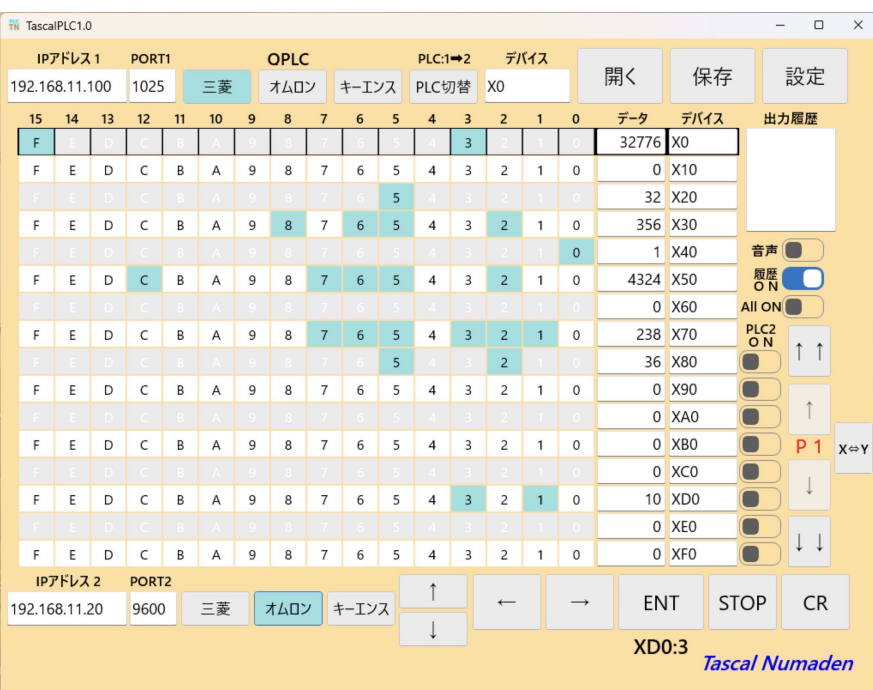
ESC



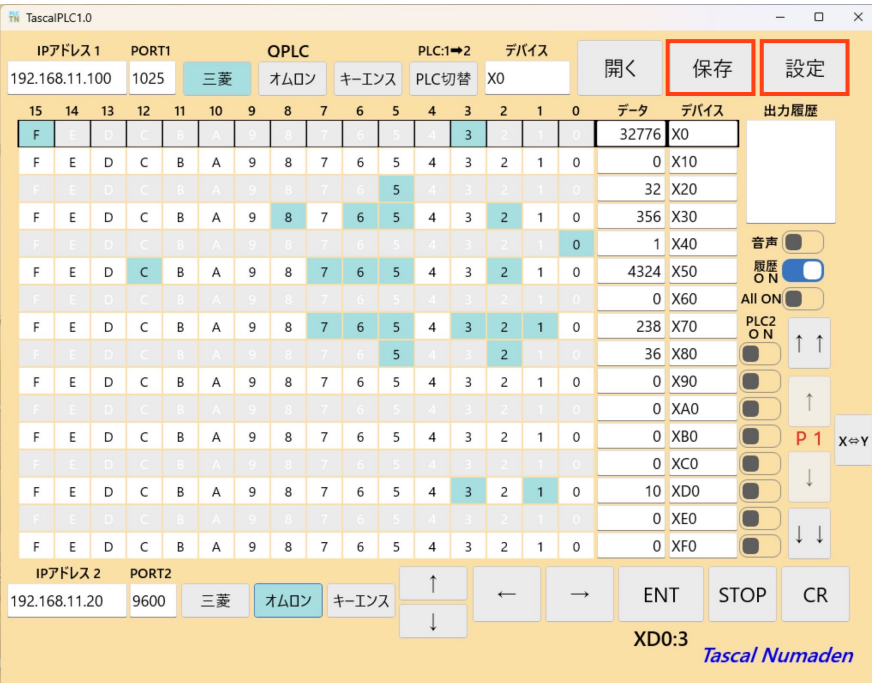
事前に設定履歴保存してあれば
ファイルを開く事が出来ます。



ファイル名を選択して
開くボタンを押します。



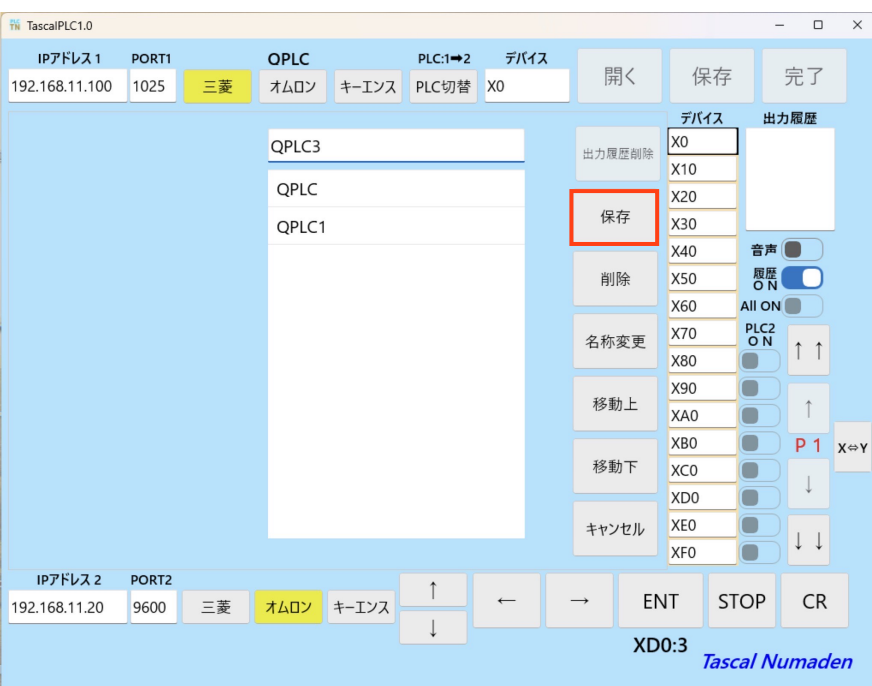
事前に設定または使用中に履歴保存
した状態を復元出来ます。



保存ボタンを押すと
現在の表示と履歴P1～P10を
保存出来ます。

設定ボタンを押すと
現在の表示を変更してファイル
追加出来ます。

または、PLC未接続での
設定が出来ます。



ファイル名を選択するか、
新規ファイル名を入力して
保存します。

この画面でもデバイス、IPアドレス、
ポート番号、PLC変更出来ます。

⚠ PLCを変更した場合、デバイスが
リセットされます。

設定画面では、
未入力画面での、IPアドレス、
ポート番号、PLC選択、デバイ
ス入力が出来、ファイル名追加
出来ます。



デバイスは履歴モードオンで
10ページまで設定出来ます。

⚠ デバイスはIPアドレス、ポ
ート番号を入力してPLCを選択
しなければ入力出来ません。

事前にIPアドレス、ポート番号
が不明の場合、適当に入力して
PLCを選択して下さい。

出力履歴削除はPLCを変更等し
た場合、残ってしまった履歴を
削除します。PLCには影響しま
せん。

TascalPLC1.0

IPアドレス 1 192.168.11.20 PORT1 9600

OMRON 三菱 オムロン キーエンス

PLC1⇒2 PLC切替 0

開く 保存 設定

F	E	D	C	B	A	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	データ	デバイス	出力履歴
15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	0	0	2:2 X60:4 X10-0
15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	0	1	
15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	0	2	
15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	0	3	
15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	0	4	
15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	0	5	
15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	0	6	
15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	0	7	
15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	0	8	
15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	0	9	
15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	0	10	
15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	0	11	
15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	0	12	
15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	0	13	
15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	0	14	
15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	0	15	

IPアドレス 2 192.168.11.100 PORT2 1025

三菱 オムロン キーエンス

↑ ↓ ← → ENT STOP CR

Tascal Numaden

PLCを2台接続済みの場合
PLC切替が出来ますが
サブPLCの時は履歴モー
ドオフになり保存は出来
ません。

サブPLCもメインで使用したい場合
設定で両方のパターンを保存してくだ
さい。

ビット枠をクリックするか、上下左
右ボタンで赤枠を移動してENTボタ
ンで出力ON,OFF出来ます。

三菱とキーエンスはY50.15または
Y50.F、オムロンは0.15の様にデバイ
スを入力する事で
出力ON出来ます。

⚠ キーエンスではXとYのデバイスは
末尾のみ16進数になります。また、
X入力とY出力のX,Yはどちらでも認識され
ます。(X出力デバイスでもOK)

ビット出力ON、またはデータ入力で出
力すると履歴に残ります。

OFFすると履歴から削除されます。
CRボタン(ESCキー)を押す毎に出力
OFFされます。

PLC切替等で出力履歴が残っている時
は設定の出力履歴削除ボタンで削除出
来ます。

⚠ 出力OFFせずに履歴削除すると
CRボタン(ESCキー)では出力OFF出来
ません。
データ入力での履歴は出力前のデータ
が表示され出力OFFで前のデータにな
ります。

X50-8の様に入力するとX50...XC0が
連続で入力されます。
PLC2のSWにかかる分がOFFされま
す。
SWを1つだけONして0-8と入力する
と全てのSWがONします。

TascalPLC1.0

IPアドレス 1 192.168.11.100 PORT1 1025

OPLC 三菱 オムロン キーエンス

PLC1⇒2 PLC切替 X0

開く 保存 設定

15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	データ	デバイス	出力履歴
F	E	D	C	B	A	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	32776	X0	X40:7 X70:9 X90:6 D50-0
F	E	D	C	B	A	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	0	X10	
F	E	D	C	B	A	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	0	X20	
F	E	D	C	B	A	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	0	X30	
F	E	D	C	B	A	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	128	X40	
F	E	D	C	B	A	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	0	X50	
F	E	D	C	B	A	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	0	X60	
F	E	D	C	B	A	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	512	X70	
F	E	D	C	B	A	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	5000	D50	
F	E	D	C	B	A	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	64	X90	
F	E	D	C	B	A	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	0	XA0	
F	E	D	C	B	A	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	0	XB0	
F	E	D	C	B	A	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	0	XC0	
F	E	D	C	B	A	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	0	XD0	
F	E	D	C	B	A	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	0	XE0	
F	E	D	C	B	A	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	0	XF0	

IPアドレス 2 192.168.11.20 PORT2 9600

三菱 オムロン キーエンス

↑ ↓ ← → ENT STOP CR

D50:C Tascal Numaden

TascalPLC1.0

IPアドレス 1 192.168.11.100 PORT1 1025

OPLC3 三菱 オムロン キーエンス

PLC1⇒2 PLC切替 X0

開く 保存 設定

15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	データ	デバイス	出力履歴
F	E	D	C	B	A	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	32776	X0	2:2 X60:4 X10-0
F	E	D	C	B	A	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	2000	X10	
F	E	D	C	B	A	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	32	X20	
F	E	D	C	B	A	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	356	X30	
F	E	D	C	B	A	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	1	X40	
F	E	D	C	B	A	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	4324	X50	
F	E	D	C	B	A	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	16	X60	
F	E	D	C	B	A	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	238	X70	
F	E	D	C	B	A	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	0		
F	E	D	C	B	A	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	0	1	
F	E	D	C	B	A	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	4	2	
F	E	D	C	B	A	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	1024	3	
F	E	D	C	B	A	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	0	4	
F	E	D	C	B	A	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	0	5	
F	E	D	C	B	A	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	0	6	
F	E	D	C	B	A	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	0	7	

IPアドレス 2 192.168.11.20 PORT2 9600

三菱 オムロン キーエンス

↑ ↓ ← → ENT STOP CR

X10:A Tascal Numaden

TascalPLC1.0

IPアドレス1 192.168.11.100 PORT1 1025 OPLC 三菱 オムロン キーエンス PLC:1→2 PLC切替 X0 デバイス 開く 保存 設定

15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	データ	デバイス	出力履歴
F	E	D	C	B	A	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	32776	X0	X40:3
F	E	D	C	B	A	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	0	X10	X60:3
F	E	D	C	B	A	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	0	X20	X50-0
F	E	D	C	B	A	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	0	2000	KB ON
F	E	D	C	B	A	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	0	X40	音声
F	E	D	C	B	A	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	65535	X50	履歴 ON
F	E	D	C	B	A	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	0	X60	All ON
F	E	D	C	B	A	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	0	X70	PLC2 ON
F	E	D	C	B	A	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	0	X80	↑ ↑
F	E	D	C	B	A	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	0	X90	↑
F	E	D	C	B	A	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	0	XA0	↓
F	E	D	C	B	A	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	0	XB0	P 1 X⇒Y
F	E	D	C	B	A	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	0	XC0	↓
F	E	D	C	B	A	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	0	XD0	0-15
F	E	D	C	B	A	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	0	XE0	↓ ↓
F	E	D	C	B	A	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	0	XF0	↓ ↓

IPアドレス2 192.168.11.9 PORT2 9600 三菱 オムロン キーエンス ↑ ↓ ← → ENT STOP CR

IN X50:F Tascal Numaden

PCの処理速度によっては画面表示の遅れでビット表示が抜ける事があります。

(確認:データ入力で65535または\$FFFF)

選択枠をずらすと表示されます。

TascalPLC1.0

IPアドレス1 192.168.11.100 PORT1 1025 OPLC 三菱 オムロン キーエンス PLC:1→2 PLC切替 X0 デバイス 開く 保存 設定

15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	データ	デバイス	出力履歴
F	E	D	C	B	A	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	32776	X0	X40:3
F	E	D	C	B	A	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	0	X10	X60:3
F	E	D	C	B	A	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	0	X20	X50-0
F	E	D	C	B	A	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	0	2000	KB ON
F	E	D	C	B	A	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	0	X40	音声
F	E	D	C	B	A	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	65535	X50	履歴 ON
F	E	D	C	B	A	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	0	X60	All ON
F	E	D	C	B	A	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	0	X70	PLC2 ON
F	E	D	C	B	A	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	0	X80	↑ ↑
F	E	D	C	B	A	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	0	X90	↑
F	E	D	C	B	A	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	0	XA0	↓
F	E	D	C	B	A	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	0	XB0	P 1 X⇒Y
F	E	D	C	B	A	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	0	XC0	↓
F	E	D	C	B	A	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	0	XD0	0-15
F	E	D	C	B	A	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	0	XE0	↓ ↓
F	E	D	C	B	A	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	0	XF0	↓ ↓

IPアドレス2 192.168.11.9 PORT2 9600 三菱 オムロン キーエンス ↑ ↓ ← → ENT STOP CR

IN X50:F Tascal Numaden

音声は選択枠のINビット表示に対応します。

⚠ PCの音声出力に依存しますので機能しない場合があります。

アナログデバイス等同時に多数のビットがONすると処理が遅くなります。

TascalPLC1.0

IPアドレス1 192.168.11.100 PORT1 1025 OPLC 三菱 オムロン キーエンス PLC:1→2 PLC切替 X0 デバイス 開く 保存 設定

15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	データ	デバイス	出力履歴
F	E	D	C	B	A	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	32776	X0	X40:3
F	E	D	C	B	A	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	0	X10	X60:3
F	E	D	C	B	A	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	0	X20	X50-0
F	E	D	C	B	A	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	0	2000	KB ON
F	E	D	C	B	A	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	0	X40	音声
F	E	D	C	B	A	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	65535	X50	履歴 ON
F	E	D	C	B	A	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	50	X60	All ON
F	E	D	C	B	A	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	50	X70	PLC2 ON
F	E	D	C	B	A	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	50	2000	↑ ↑
F	E	D	C	B	A	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	0	X90	↑
F	E	D	C	B	A	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	0	XA0	↓
F	E	D	C	B	A	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	0	XB0	P 1 X⇒Y
F	E	D	C	B	A	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	0	XC0	↓
F	E	D	C	B	A	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	0	XD0	0-15
F	E	D	C	B	A	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	0	XE0	↓ ↓
F	E	D	C	B	A	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	0	XF0	↓ ↓

IPアドレス2 192.168.11.9 PORT2 9600 三菱 オムロン キーエンス ↑ ↓ ← → ENT STOP CR

IN 2000:5 Tascal Numaden

デバイスにイレギュラーの入力がある場合、上chの表示と同じになります。

⚠ キーエンスのPLCで三菱を選択した場合、接続出来ますがエラーが発生します。

本ソフトウェアがフリーズした場合、本ソフトウェアを再起動してください。